

## 1 実践の概要

実践校・園	追分保育園
タイトル	避難所となる近隣の高校との合同避難訓練
実施月日(曜日)	平成24年5月18日(金)
実施場所	追分保育園園庭から秋田西高校図書館
想定 場面	時間帯 11:50から12:20 災害の種類 地震発生後 津波発生
参加者	2歳児21名 職員8名

## 2 実践内容

実践方法と進め方	工夫した点○ 苦労した点●												
<p>1. 事前打ち合わせ 秋田西高校 伊藤教諭 (5/2日程等打ち合わせ) 追分保育園 保育士3名 高校の避難訓練実施要項に沿って西高校の時間の流れと保育園の動きを話し合う。</p> <p>2. 秋田西高校 図書館見学(5/10)</p> <p>3. 当日の日程及び園児、職員の動向確認(5/17)</p> <p>4. 合同避難訓練当日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>本園児</th> <th>秋田西高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11:50</td> <td>・園庭へ避難 ・人数確認</td> <td>・地震発生(放送) ・避難指示(放送) ・高校駐車場へ避難</td> </tr> <tr> <td>12:00</td> <td>・高校へ移動。非常口から図書室へ ・人数確認</td> <td>・22名は図書室へ移動後、園児避難補助</td> </tr> <tr> <td>12:15</td> <td colspan="2">・高校生は園児をおんぶし重さを体感する。</td> </tr> </tbody> </table>	時刻	本園児	秋田西高校生	11:50	・園庭へ避難 ・人数確認	・地震発生(放送) ・避難指示(放送) ・高校駐車場へ避難	12:00	・高校へ移動。非常口から図書室へ ・人数確認	・22名は図書室へ移動後、園児避難補助	12:15	・高校生は園児をおんぶし重さを体感する。		<p>●高校生の安全を確保しながらどこまで園児の手助けをお願いできるのか検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生が保育園まで迎えに来てくれることも案が出たが、高校の敷地内で待機することとなる。</li> <li>・園児を3階に誘導できるよう図書館で高校生が準備することとなる。</li> </ul> <p>○園児が図書館を避難する場所として理解できるよう非常口を開けておくよう依頼した。</p> <p>●津波の避難のタイミングは、地震で避難をした場所にて津波発生のお知らせを聞き西高校に移動することとした。</p> <p>○地震の際は、園庭に避難後いつでも西高校に移動することを共通理解する。</p> <p>○保育士志望、福祉関係希望の生徒は避難の際は図書館及び保育園に援助に向かう。</p> <p>●実際に避難する場合には3階まで行かなければならない。園児(乳児)を安全に素早く3階に移動させるにはどうするか。</p> <p>○クラスの保有分のおんぶひもを係が避難車に積み持参することとした。</p>
時刻	本園児	秋田西高校生											
11:50	・園庭へ避難 ・人数確認	・地震発生(放送) ・避難指示(放送) ・高校駐車場へ避難											
12:00	・高校へ移動。非常口から図書室へ ・人数確認	・22名は図書室へ移動後、園児避難補助											
12:15	・高校生は園児をおんぶし重さを体感する。												



<追分保育園から西高校に向かう>



<高校図書館東口非常口から中に入る>

連携先	団体名・組織名	連携の内容
学校・教育関係・同窓会等	・秋田西高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練事前打ち合わせ</li> <li>・当日の避難対応係分担(園児避難補助) <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難車から子どもを降ろす係</li> <li>・子どもを図書館に連れて行き待機する係</li> <li>・おんぶひもで子どもをおぶう係 (その後3階の避難場所まで避難する。→訓練時は図書館まで)</li> </ul> </li> </ul>

### 3 成果と課題

成 果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未満児（0・1歳児の歩けない園児）を避難させる為の人員を確保できた。</li> <li>2. 3階の高さに避難出来ることで保護者からも安心してもらった。</li> <li>3. 以上児（3・4・5歳の園児）のも図書館までの避難を経験し、西高校への避難路を理解できた。（5/25）</li> </ol>
課 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. おんぶひもがまだ不足している。保育園で数を確保したいが、避難の際持ち寄るだけでなく、高校にも保管し、高校生が直ぐにおんぶの体制を取れるように出来ればよいと考えているので高校との話し合いを重ねたい。</li> <li>2. 避難車で子どもたちを西高校までスムーズに避難させることができるが、雪道は避難車を押すことが出来ないのどうするか。</li> </ol>
今後の継続予定	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未満児全員による西高校への避難訓練の実施。</li> <li>2. 日々の生活の中で、西高校の図書館への移動を習慣化させるために、毎月の避難訓練の際に確認する。</li> <li>3. 散歩コースにある西高校の前を通る時には図書館の非常口の場所に慣れるよう立ち寄る。</li> </ol>



<高校生のおんぶや抱っこ>



<5月25日以上児による訓練>